

北村源三先生への  
感謝を込めて

十河 陽一 「鏡風」  
～独奏トランペットを伴うオーケストラのための～

G.マーラー 交響曲第9番  
ゲストコンサートマスター 杉江 洋子



福田 裕司



上田 じん



早坂 宏明



指揮 湯浅 篤史

2026.8.11 (祝・火) 14:00開演 (13:00開場)  
京都コンサートホール 大ホール

京都市営地下鉄烏丸線 北山駅下車 1番または3番出口 南へ徒歩5分

前売 ¥3,500 / 当日 ¥4,000 (全席自由)

高校生以下2,500円(前売り、当日共) \*未就学児の入場はご遠慮ください。  
日本トランペット協会、関西トランペット協会会員は500円引き(電子チケットでの購入のみ)

電子チケット コードの読み取りだけで入場できる、便利なチケットです。  
QRコードから手数料無料で購入できます。ぜひご利用ください。



チケット取扱  
・京都コンサートホール ☎075-711-3231  
※WEB予約・購入可  
・ロームシアター京都 ☎075-746-3201  
・チケットぴあ [Pコード 324290]  
(セブンイレブン、ファミリーマートで購入可能)  
・十字屋三条本店APEX ☎075-254-3750  
・ドルチェ楽器大阪本社 ☎06-6377-1117  
・ドルチェ楽器名古屋店 ☎050-5807-3564  
・VIRTUOSO VIOLINS ☎075-754-8496  
・アメリカヤ楽器店 ☎075-441-2341  
・Dufam(デュファム) ☎06-6676-8150

主催: 京都新祝祭管弦楽団  
共催: 京都コンサートホール(公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団) / 京都市  
Music Fusion in Kyoto音楽祭連携事業  
特別協賛: 株式会社ドルチェ楽器 / 三洲電線株式会社 / 株式会社マイティワイン  
協賛: 株式会社ヤマハミュージックジャパン / 野中貿易株式会社 / 株式会社十字屋 三条本店APEX  
後援: 日本トランペット協会 / 関西トランペット協会 / Aichi Brass Conference / 名古屋音楽大学 /  
京都・堀音同窓会 / 京都市立上京中学校吹奏楽部後援会 / 京都市  
【お問合せ】 京都新祝祭管弦楽団 e-mail: kyoto.shinsyukusai@gmail.com



京都新祝祭管弦楽団  
KYOTO NEW FESTIVAL ORCHESTRA



## 北村 源三 Genzo Kitamura

1937年京都市上京区に生まれる。京都市立上京中学校吹奏楽部にてトランペットと出会い、山下清孟氏より音楽についての薫陶を受ける。京都市立堀川高校音楽過程（現京都市立京都堀川音楽高校）を経て東京藝術大学へ進学。大学在学中の1958年、第27回日本音楽コンクール管楽器部門第1位入賞。1960年NHK交響楽団に首席奏者として入団し、以後25年間にわたりその重積を務めた。1962年より3年間、給費留学生としてウィーン国立アカデミーで学ぶ。ウィーンフィルハーモニー管弦楽団首席奏者のヨゼフ・レボラ氏に師事し、日本人として初めて本格的なウィーンフィルの演奏スタイルを習得した。1991年第11回有馬賞受賞。1993年にNHK交響楽団を定年退職した後はソロ活動をはじめ常に活発な演奏活動を展開し、多くの聴衆を魅了し続けてきた。

国立音楽大学教授、東京藝術大学講師、愛知県立芸術大学客員教授を歴任、後進の指導にあたり多くの演奏家を育成した。また日本トランペット協会会長（後に名誉会員）、京都市立京都堀川音楽高校芸術顧問、京都新祝祭管弦楽団芸術顧問を務め、幅広く音楽文化の発展に貢献した。

「VOCALISE」（1992年）「長尾洋史 管楽器の名手を迎えて」（2001年）「Con Sprito」（2011年）CDをリリース。

京都新祝祭管弦楽団とは2016年のハイドントランペット協奏曲の演奏をはじめ、2019年には北村氏とオーケストラのために作曲された、十河陽一「鏡風」～独奏トランペットを伴うオーケストラのための～（2018年京都新祝祭管弦楽団委嘱作品）を京都とブラハで演奏し絶賛を博した。

2025年12月30日逝去。享年88歳。

### 「鏡風」～独奏トランペットを伴うオーケストラのための～

2018年に京都新祝祭管弦楽団委嘱作品として、十河陽一氏に作曲を依頼、2019年2月10日京都において世界初演、さらに同年3月29日ブラハにおいて演奏された東日本大震災復興支援のための管弦楽曲である。北村源三氏のソロトランペットを想定し書かれた作品であるが、その絶妙な語り口的な音とフレージングは各方面から絶賛された。特にブラハ市メタナホールでの演奏は、ヨーロッパの聴衆を虜にし、嵐のようなスタンディングオベーションを巻き起こした。今回は北村氏の地元京都にて、氏所縁の三名のトランペット奏者、上田じん、早坂宏明、福田裕司の各氏によって吹き分けるといったスタイルでの再演となる。

## 湯浅 篤史 Atsushi Yuasa

京都市立堀川高等学校音楽科、京都市立芸術大学でヴァイオリンを専攻した後に、東京音楽大学でトロンボーンを専攻し卒業。大学在学中よりNHK交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団など、在京のオーケストラをはじめ、全国各地の楽団に客演しプロ奏者としてのキャリアをスタートさせた。1989年の楽団創設時より11年にわたりオーケストラアンサンブル金沢（故岩城宏之音楽監督）の常任客員奏者として演奏活動に従事し数多くのコンサートやレコーディングに参加した。1998年～99年米国シカゴに留学、シカゴ交響楽団のメンバーより多くを学び帰国後指揮活動を開始する。2006年、京都祝祭管弦楽団の創設に参加し音楽監督に就任。ベートーヴェンの交響曲全曲演奏を完結させる他、国内外で活躍する一線級のソリストとの共演を重ねる。2012年、京都祝祭管弦楽団音楽監督を辞任、京都新祝祭管弦楽団の創設に参加し音楽監督に就任。ブラームスの交響曲、協奏曲の連続演奏を完結させたほかに、東日本大震災復興支援演奏会を数多く指揮し継続中である。オーケストラ、アンサンブルなどの編曲作品は多岐にわたり400曲を超え、ウィーンフィルハーモニー管弦楽団アンサンブルなど、世界中の演奏家によりコンサートに取り上げられている。00年「湯浅篤史の展覧」を開催、好評を博す。第26回京都芸術祭京都新聞社賞、第35回京都芸術祭京都府知事賞受賞。京都新祝祭管弦楽団音楽監督、名古屋アンサンブル音楽監督、関西トロンボーン協会副会長、京都芸術祭音楽部門副実行委員長、Music Fusion in Kyoto音楽祭教育プログラムディレクターの他、京都市立京都堀川音楽高等学校非常勤講師、兵庫県立西宮高等学校音楽科特別非常勤講師を務め、多くの後進の指導にあっている。



## 福田 裕司 Yuji Fukuda

京都市出身。京都市立堀川高等学校音楽科分校、京都市立芸術大学を経て、同大学院音楽研究科を修了。トランペットを蔵野雅彦、早坂宏明、北村源三、杉木肇夫、有馬純昭、ヒロ野口の各氏に師事。大学在学中より演奏活動を開始、多くの国内外のプロオーケストラに客演している。2024年京都新祝祭管弦楽団役員に就任、首席トランペット奏者を兼任。滋賀トランペット・コンコード音楽監督。京都トランペットグループSummer Breezeメンバー。兵庫県立西宮高等学校音楽科、滋賀県立石山高等学校音楽科各特別非常勤講師。けいはんなユース・ウィンド・オーケストラ講師。



## 上田 じん Jin Ueda

京都市出身。京都市立堀川高等学校音楽科分校、東京藝術大学音楽学部を卒業。トランペットを早坂宏明、蔵野雅彦、北村源三の各氏に師事する。第69回日本音楽コンクールトランペット部門第一位、併せて松下賞受賞。平成21年度新進芸術家海外研修制度（文化庁）研修員としてワイマール・フランツリスト音楽院に留学しUwe Komischke氏に室内楽をWalter Hilgers氏に師事。現在、名古屋音楽大学教授、シエナ・ウインド・オーケストラ団員、金管五重奏団Buzz Fiveリーダー、東京トランペットカルテット、京都トランペットグループSummer Breeze 各メンバー。



## 早坂 宏明 Hiroaki Hayasaka

北海道足寄町出身。東京藝術大学卒業。トランペットを堀川雅弘、金石幸夫、中山富士雄の各氏に師事。1989年4月より2020年3月まで、京都市交響楽団に在籍。京都トランペットグループ Summer Breeze 主宰。相愛大学音楽学部、同志社女子大学各非常勤講師。名古屋音楽大学客員教授。関西トランペット協会会長。京都新祝祭管弦楽団芸術顧問。

## 京都新祝祭管弦楽団 Kyoto New Festival Orchestra

2012年、プロ奏者、アマチュア奏者、音楽を学ぶ学生らを中心に、京都に所縁のあるメンバーによる混成のオーケストラとして創設された。創立時より湯浅篤史が音楽監督を務める。若いメンバーがプロオーケストラのベテラン奏者よりオーケストラのノウハウを多角的に学び、同じステージで実践していくというアカデミックなスタイルを基本に、オーソドックスな作品から様々な演奏スタイルを習得し、スタンダードなレパートリーを着実に広げている。自主公演においてはブラームスの交響曲と協奏曲をツィクルスとして連続演奏し完結させた他に、東日本大震災の被災者のための復興支援演奏会を継続して開催してきた。2019年、初の海外公演をブラハ市にて開催し、復興支援のための委嘱作品「鏡風」～独奏トランペットを伴うオーケストラのための～（2018）（作曲：十河陽一、トランペット：北村源三）を国外初演した。また2024年開催の第9回定期演奏会において「天華地鳴」～オーケストラとKOBUDO-古武道-のためのトリプルコンチェルト～（作曲：十河陽一、京都新祝祭管弦楽団委嘱作品）を初演し注目を集めた。世代や立場を超えてオーケストラを愛するメンバーが集い、日本を代表する古都京都より発信する音楽のメッセージは多くの人々から注目されている。第37回京都芸術祭音楽部門京都府知事賞受賞。コンサートマスター古川葵（休団中）、アシスタントコンサートマスター桐山敏明。

＜第11回定期演奏会出演首席奏者＞杉江洋子（ゲストコンサートマスター） 笠井文昭（2ndVn） 金本洋子（Va） 日野俊介（Vc） 西口勝（Cb） 大谷加奈（Fl） 上品綾香（Ob） 河野康幸（Cl） 井村裕美（Fg） 水無瀬一成（Hr） 福田裕司（Tp） 呉信一（Tb） 山口真理子（Tub） 奥村隆雄（Timp）

### 京都新祝祭管弦楽団コンサート ご案内

#### 第40回京都芸術祭音楽部門公演「華麗なる協奏曲の饗宴Vol.4」

2026年9月6日(日)14時開演 京都府立府民ホール アルティ  
F.メンデルスゾーン：ヴァイオリン協奏曲 ホ短調 作品64/高橋 愛花(Vn.)  
F.メンデルスゾーン：ピアノ協奏曲 第1番ト短調 作品25/阿部 紗奈(Pf.)  
F.ドゥヴィエンヌ：フルート協奏曲 第7番/太田 彩(Fl.)  
L.v.ベートーヴェン：ピアノ協奏曲 第3番/寺町 奏音(Pf.)

●お問い合わせ  
kyoto.artfestival.music@gmail.com(京都芸術祭音楽部門実行委員会)

#### 「京都新祝祭管弦楽団 第6回特別演奏会」

2026年12月20日(日)14時開演 京都府立府民ホール アルティ  
J.ブラームス：ピアノ協奏曲 第2番  
J.ブラームス：交響曲 第1番  
指揮：湯浅篤史 ピアノ：山下 彩恵

●お問い合わせ  
kyoto.shinsyukusai@gmail.com(京都新祝祭管弦楽団)